

防災情報の充実・周知について

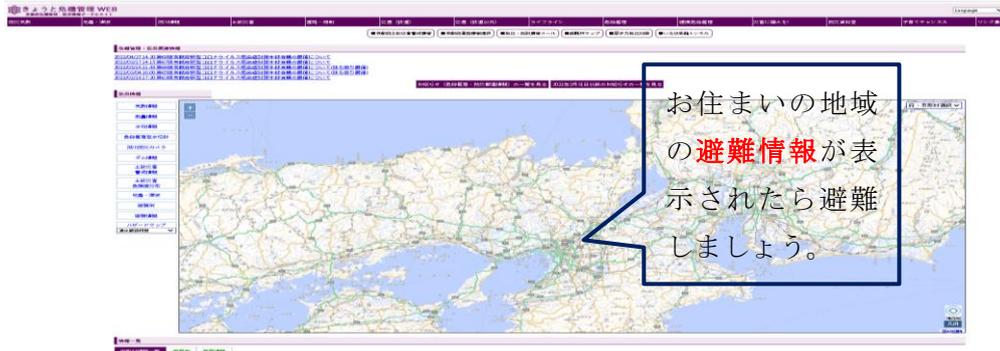
概要

災害時における避難情報等の各種防災情報については、ホームページ、SNS等をはじめ多様なツールによる発信を行っているところ。

情報発信ツール

・きょうと危機管理 Web

気象や河川、土砂災害警戒情報、避難情報、交通・ライフライン情報など、府の危機管理に関する情報をひとまとめにしている。



・京都府マルチハザード情報提供システム

住所を入力すれば、その場所の洪水時の想定浸水や土砂災害区域などをピンポイントかつ複合的に把握ができ、家から避難所までの道順を事前に確認しておけば、迅速な避難につながる。



・京都府防災・防犯情報メール

事前に登録しておくと、地域の気象情報や防災情報がリアルタイムで配信され、危険を迅速にキャッチすることができる。



・避難施設カルテ

令和2年度に実施した避難所実態調査に基づき、府内市町村の避難所に指定されている施設等について、設備や対象となる災害を示している。



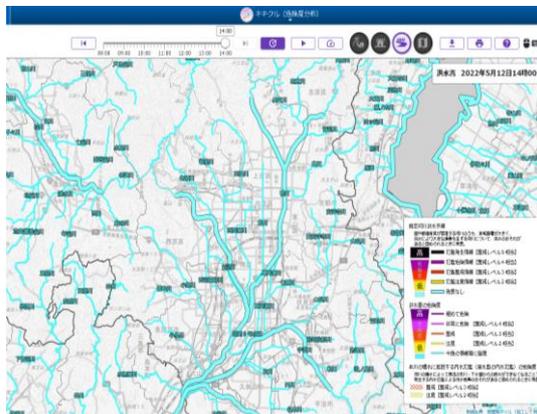
・京都府河川防災情報

観測地点ごとの雨量や河川水位などの情報をリアルタイムで提供し、避難行動につなげる。



・キキクル(危険度分散)(気象庁)

河川ごとに予測される浸水害発生危険度を5段階に色分けして表示することで、避難すべきかどうかの判断材料として活用できる。



・京都府防災情報ツイッター

京都府の防災の取り組みや、災害発生前の注意喚起、災害時の対応状況を発信している。

